

2003年第12週報告分

- 発生動向総覧 / 調査票通信
- 全数届出患者数一覧表
- 定点報告疾病集計表
- 疾病別グラフ(四類定点週報告分)
- 病原体検出情報(表・グラフ)
 - 感染性胃腸炎 -
- 年齢階級別累計表
- 保健所別累計表
- 保健所別定点当たり累計表

感染症豆知識

•成 人 麻 疹

東京都医師会感染症予防検討委員会

事務局:東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)

FAX:03-5332-7365

E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp

アドレス: idsc.tokyo-eiken.go.jp/



発生動向総覧 (東京都)

12週分

(全数情報)

- ・細菌性赤痢が1件報告された。ボイド4型菌1件(推定感染地:インド)である。
- ・アメーバ赤痢が1件報告された。推定感染地は国内で、感染経路は不明である。
- ・Q熱が1件報告された。病原検査・血清学的検査で診断された。動物(犬、猫、ウサギ、牛)との接触があった。
- ・HIV感染症が4件報告された。AIDS1件、無症候性キャリア3件で、推定感染経路は異性間性的接触1件、同性間性的接触2件、両性間性的接触1件である。
- ・ジアルジア症が1件報告された。推定感染地はウズベキスタンである。
- ・梅毒が1件報告された。早期顕症梅毒 期で、感染経路は異性間性的接触である。
(推定される感染地は医師の届出によるものです)

(定点情報)

- ・マイコプラズマ肺炎、成人麻疹が増加した。今後の推移を見る必要がある。

(病原体情報)

- ・インフルエンザ様疾患および発疹症各1名の咽頭拭い液からPCR法により、アデノウイルスの遺伝子が検出された。なお、発疹症患者についてはヒトヘルペスウイルス6型および7型ウイルスの遺伝子も検出されている。
- ・胃腸炎3名のふん便からELISA法によりロタウイルスの抗原が検出された。このうち、1名についてはアデノウイルスの遺伝子も検出された。
- ・ヘルペス歯肉口内炎および上気道炎各1名の咽頭拭い液から単純ヘルペスウイルスの遺伝子が検出された。
- ・熱性疾患2名および発疹症2名の咽頭拭い液からヒトヘルペスウイルス6型の遺伝子が検出された。このうち、発疹症患者についてはヒトヘルペスウイルス7型およびアデノウイルスの遺伝子も検出された。
- ・クラミジア・トラコマチス特異抗体が46検体中10件、クラミジア・トラコマチスの遺伝子が7検体中1件検出された。
- ・胃腸炎集団発生の15事例において、患者43名からNV(SRSV)が検出された。
- ・定点から搬入された頸管拭い液6検体中2件からパピローマウイルスの遺伝子が検出された。
- ・多摩地域の定点から搬入されたふん便1検体からELISA法によりロタウイルスの抗原が検出された。

調査票通信

定点医療機関からのコメントを掲載

世田谷

- ・インフルエンザ3名(6、7歳)、近くの小学校1年生が13人欠席している。
- ・水痘1才男子、父親の帯状疱疹より感染。

村山大和

- ・麻疹、中学生で流行中。

全数届出患者数一覧表 2003年12週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		9週	10週	11週	12週	年累計	12週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	ペスト							
	マ-ルブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	コレラ					1	2	6
	細菌性赤痢	4		4	1	23	8	117
	腸チフス	1		1		4	1	16
	パラチフス					2		5
	急性灰白髄炎							
	ジフテリア							
三類	腸管出血性大腸菌感染症		1	2		9	6	99
四類 (全数届出)	アメ-バ赤痢	3	3	5	1	25	4	112
	エキノコックス症							4
	黄熱							
	オウム病						1	9
	回帰熱							
	ウイルス性肝炎(急性肝炎)	4	3	2		28	7	193
	Q熱				1	1		2
	狂犬病							
	クリプトスポリジウム症							1
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1		2		24
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					2		22
	後天性免疫不全症候群	6	4	6	4	68	8	177
	コクシジオイデス症							
	ジアルジア症	1		1	1	6	2	13
	腎症候性出血熱							
	髄膜炎菌性髄膜炎			1		2		7
	先天性風疹症候群							
	炭疽							
	ツツガムシ病							28
	デング熱					2		5
	日本紅斑熱							
	日本脳炎							
	乳児ボツリヌス症							
	梅毒	2	1	3	1	17	1	97
	破傷風	2				2		11
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				1		14
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	ブルセラ症							
	発疹チフス							
	マラリア					4		18
ライム病								
レジオネラ症		1			6		33	
ウエストナイル熱								

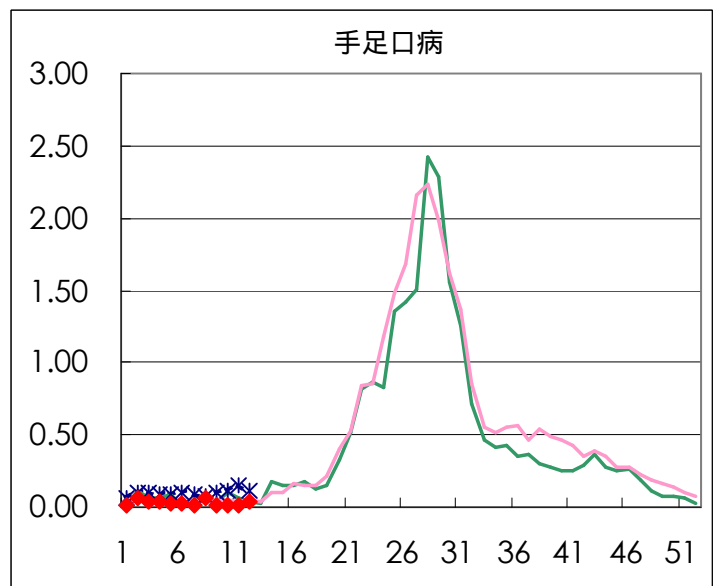
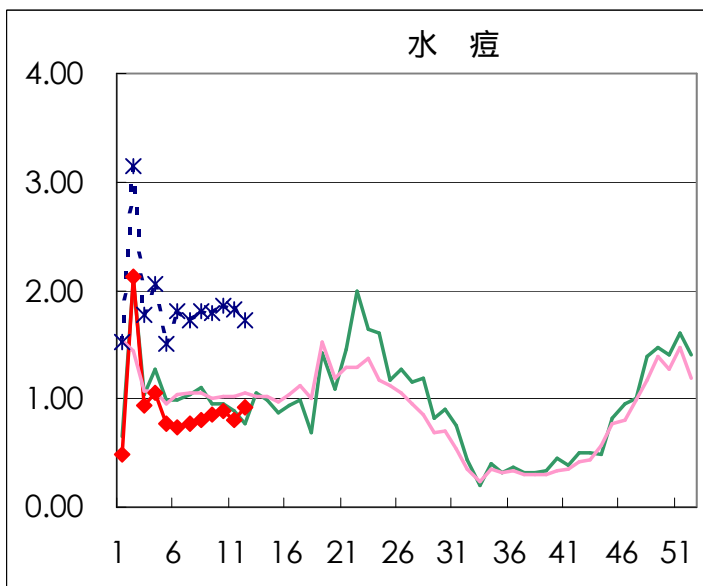
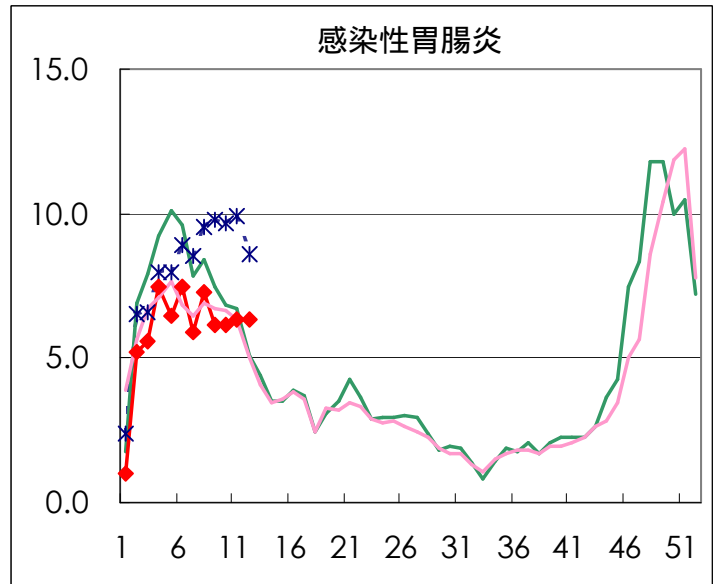
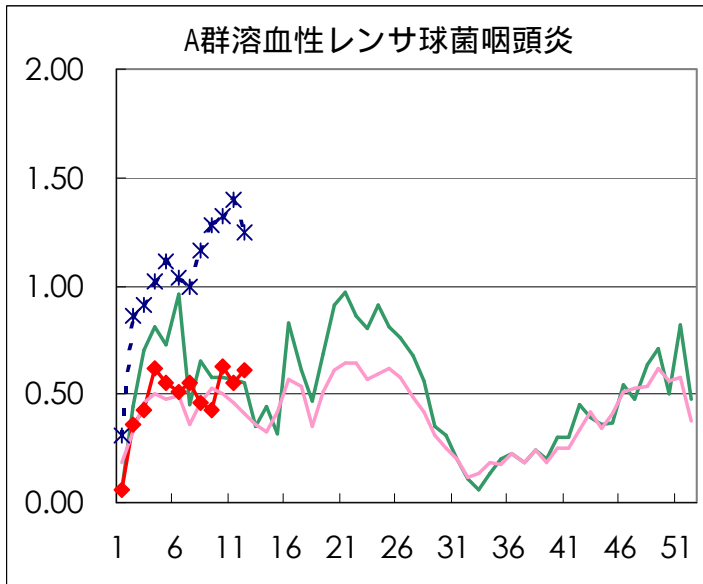
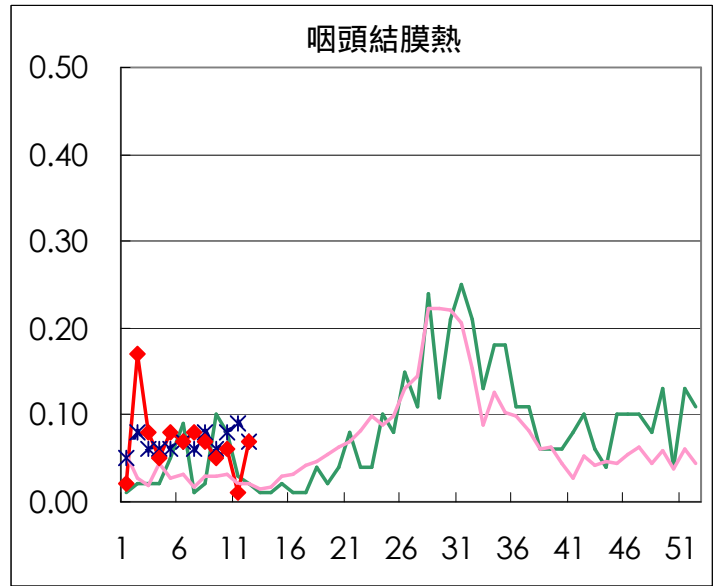
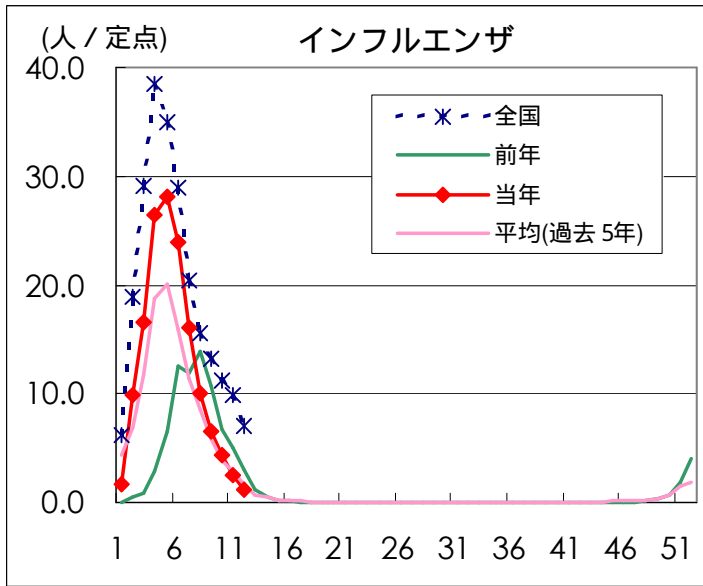
医師からの追加届出により増加することがあります(2003/03/26集計)。

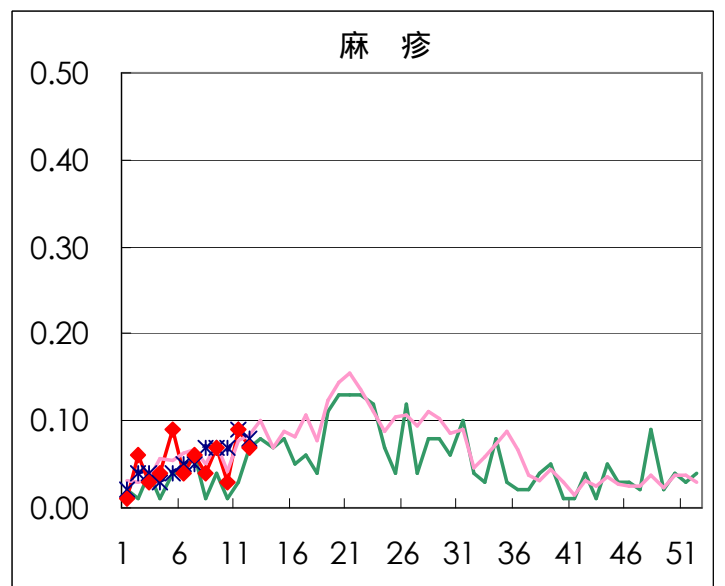
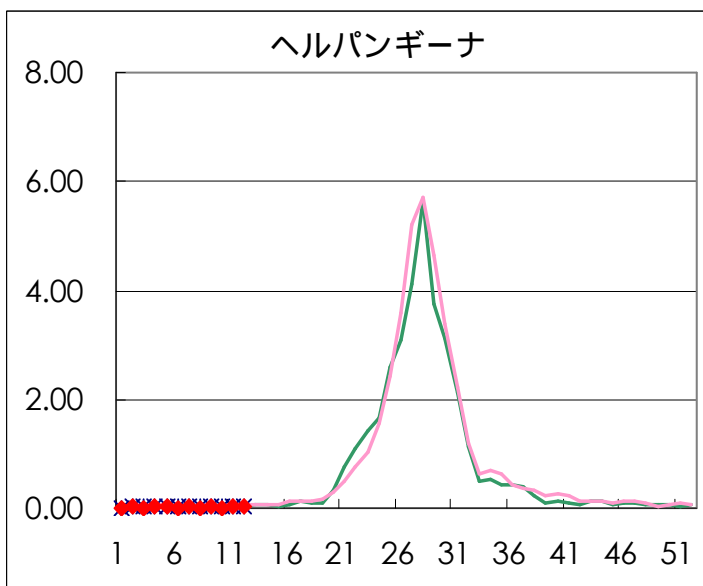
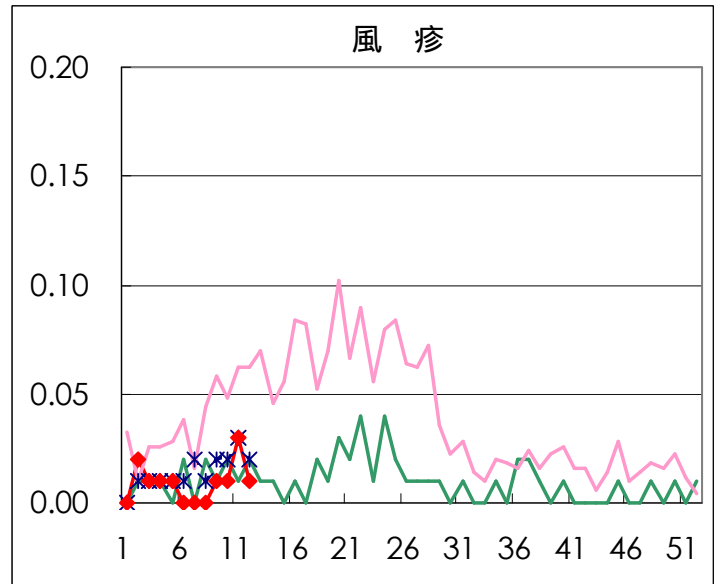
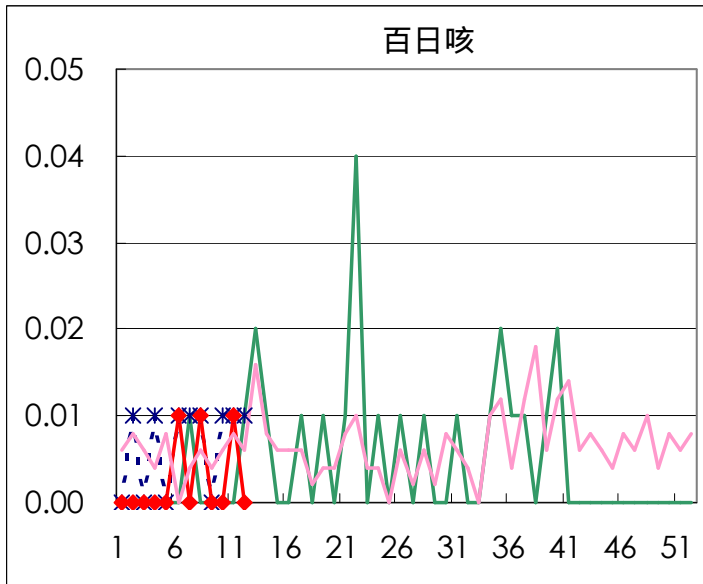
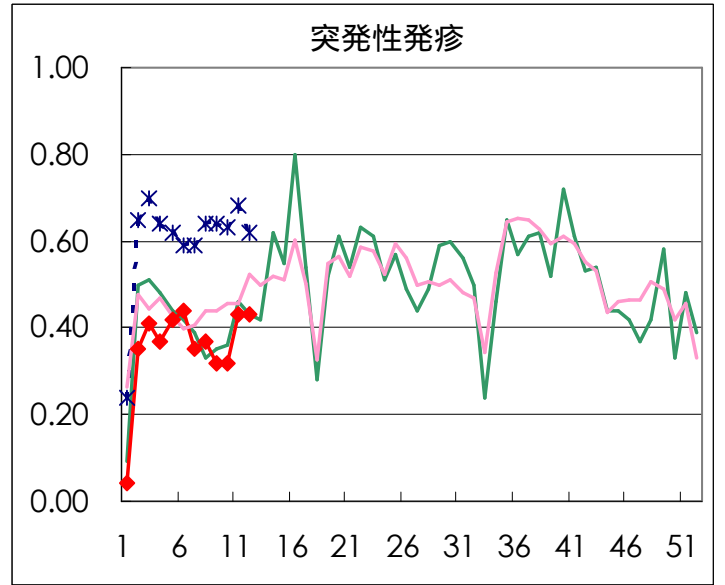
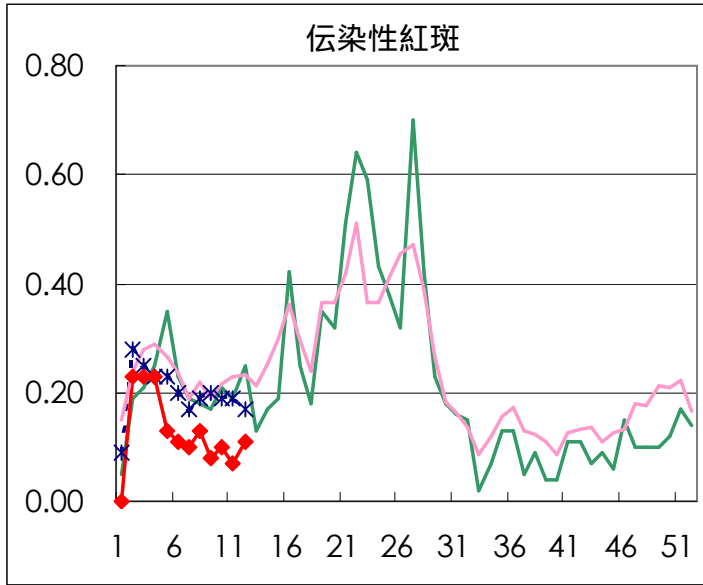
定点報告疾病集計表（男女別）

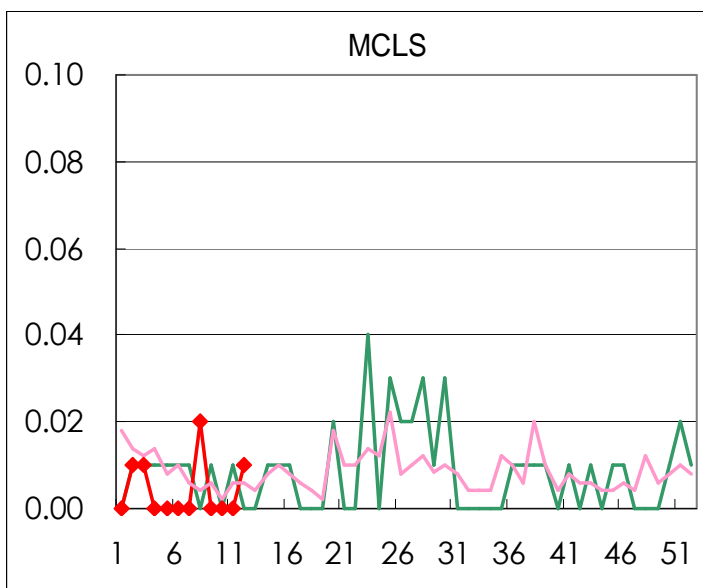
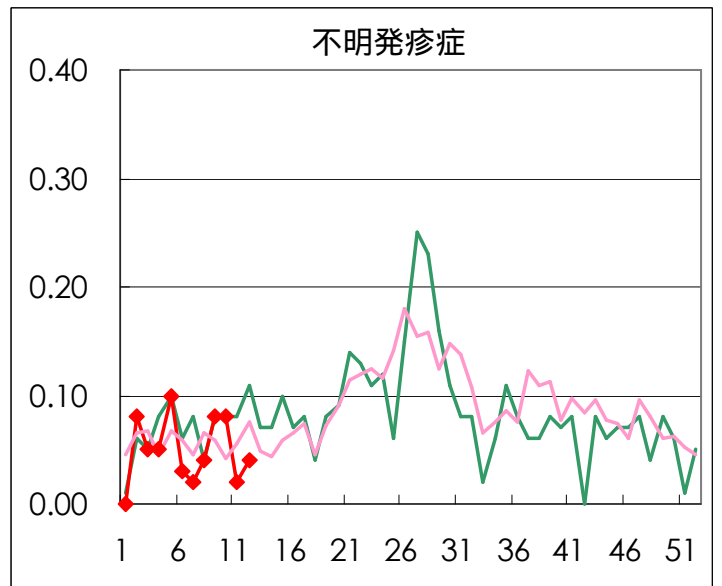
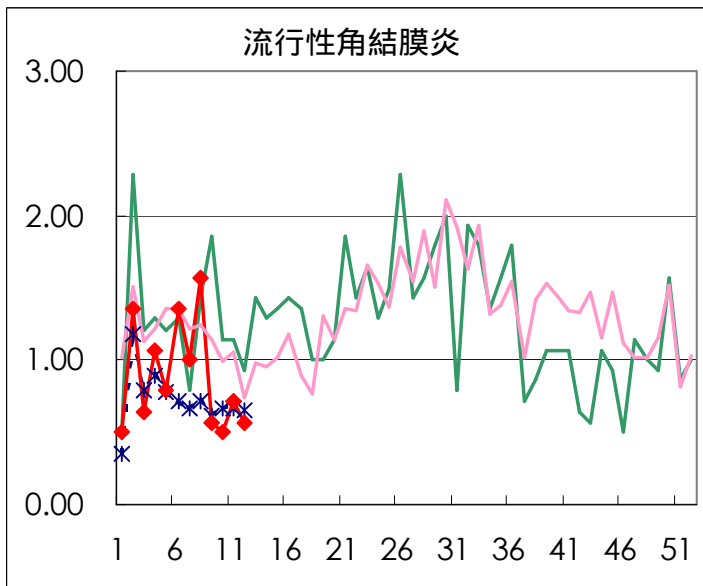
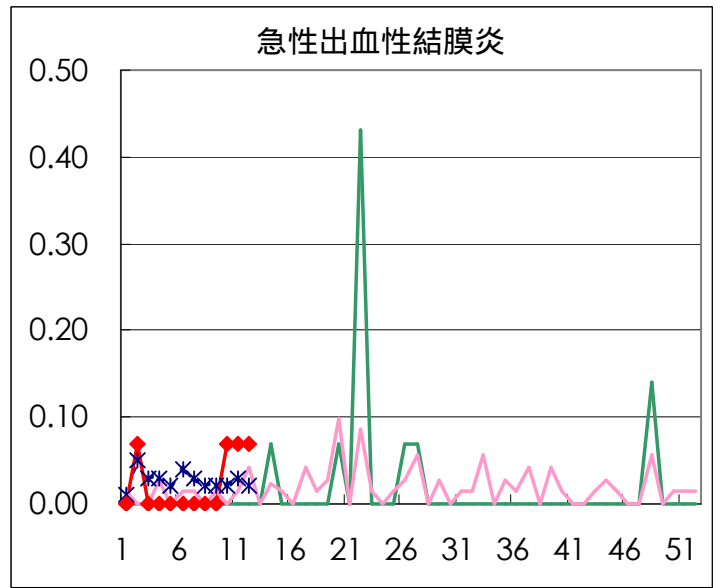
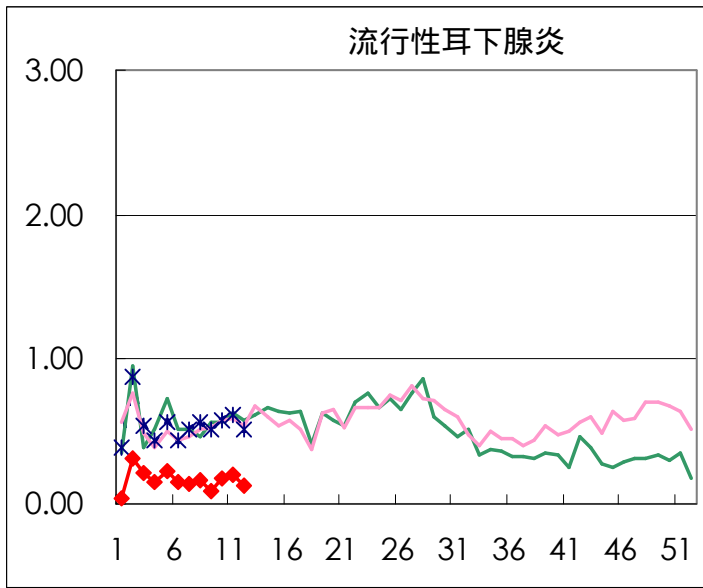
疾病名	性	2003年 週				累計
		9	10	11	12	
インフルエンザ	男	582	369	206	106	1263
	女	573	391	248	90	1302
咽頭結膜熱	男	2	3	2	3	10
	女	5	5		7	17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	36	46	44	44	170
	女	25	43	34	42	144
感染性胃腸炎	男	435	454	457	478	1824
	女	434	419	448	426	1727
水痘	男	71	61	57	73	262
	女	51	64	56	57	228
手足口病	男		1		4	5
	女	1	1	1	2	5
伝染性紅斑	男	4	5	5	11	25
	女	7	9	5	4	25
突発性発疹	男	26	20	24	30	100
	女	20	26	37	31	114
百日咳	男			1		1
	女					
風疹	男	1	1	3	1	6
	女			1	1	2
ヘルパンギーナ	男	1		1	2	4
	女	2	2	2	1	7
麻疹(成人以外)	男	8	2	5	4	19
	女	2	2	8	6	18
流行性耳下腺炎	男	7	16	16	11	50
	女	6	9	13	6	34
不明発疹症	男	6	8		5	19
	女	5	4	3		12
M C L S	男					
	女				1	1
急性出血性結膜炎	男		1	1	1	3
	女					
流行性角結膜炎	男	6	4	5	4	19
	女	2	3	5	4	14
急性脳炎（日本脳炎を除く）	男					
	女					
細菌性髄膜炎	男					
	女					
無菌性髄膜炎	男					
	女				1	1
マイコプラズマ肺炎	男			1	4	5
	女	2			4	6
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	男					
	女					
成人麻疹	男	2	1	2	3	8
	女	1	1	3	4	9

「累計」欄は、当週を含む過去4週分の合計を示したものです。空欄は、報告がなかったことを示しています。

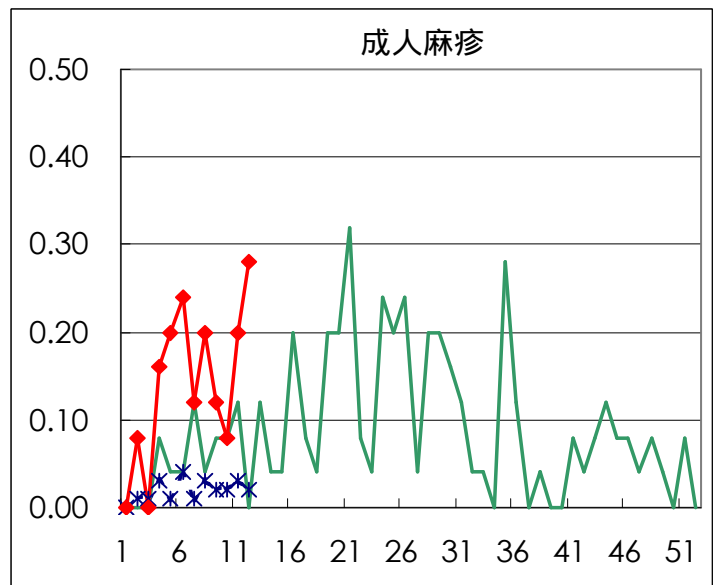
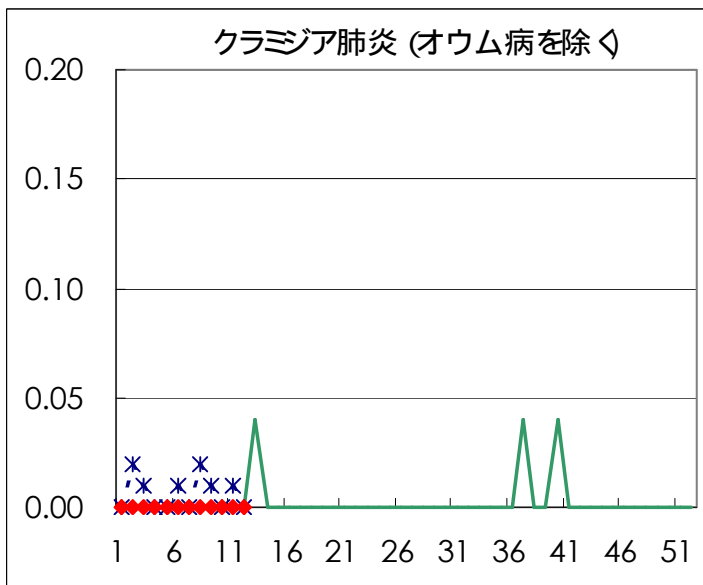
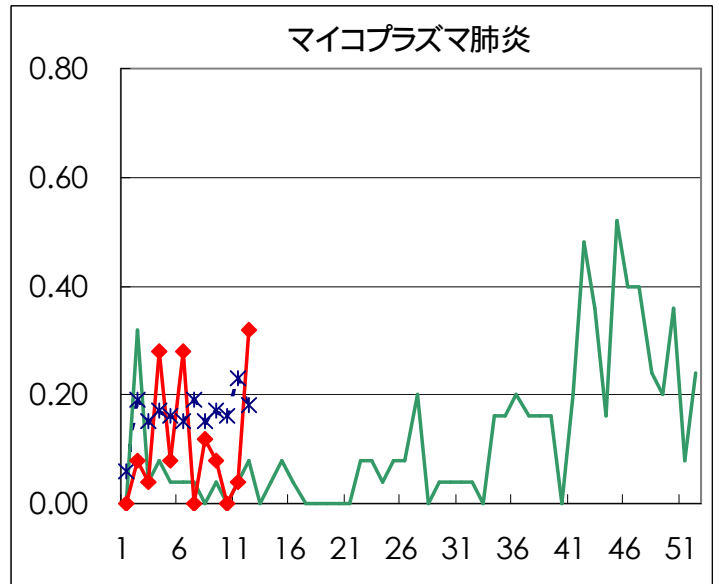
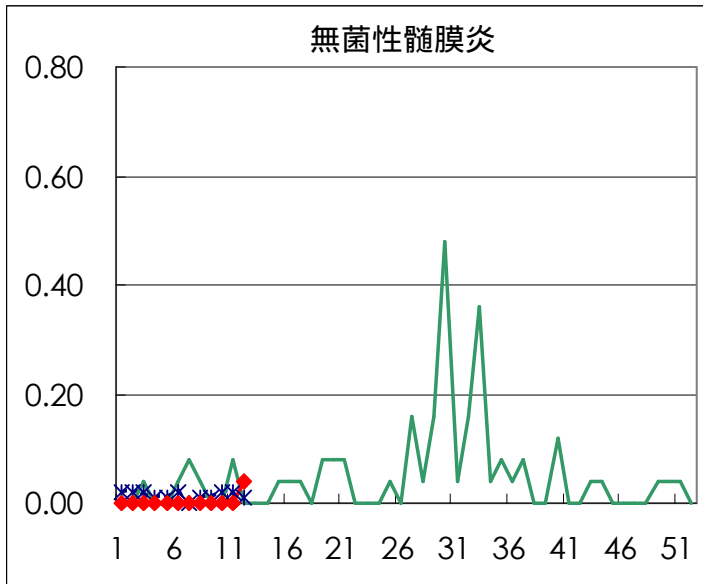
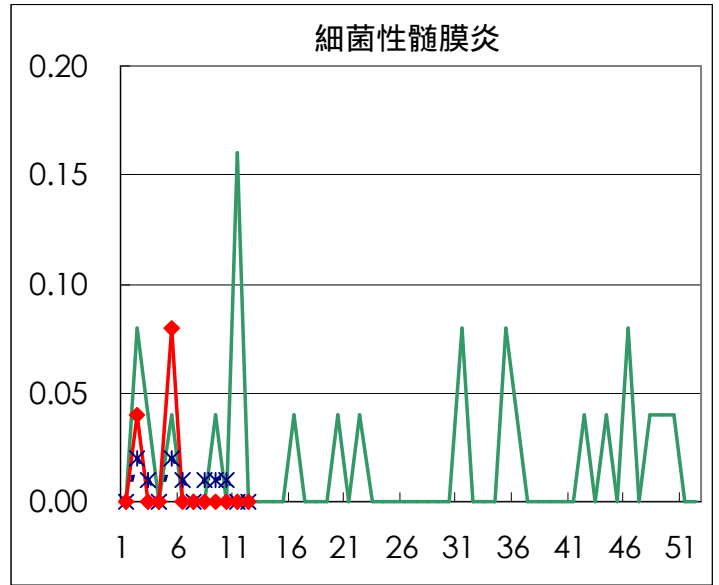
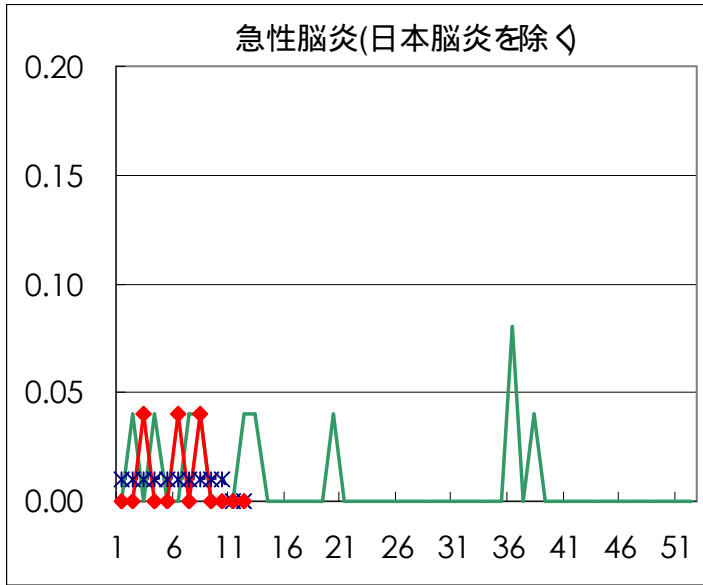
疾病別グラフ (四類定点週報告分)







疾病別の定点医療機関数	
疾病	医療機関数
インフルエンザ	178
急性出血性結膜炎	14
流行性角結膜炎	
急性脳炎	25
細菌性髄膜炎	
無菌性髄膜炎	
マイコプラズマ肺炎	
クラミジア肺炎	
成人麻疹	
上記を除く疾病	142



病原体検出情報

週別病原体 抗体検出結果 (2003年 5～ 12週)

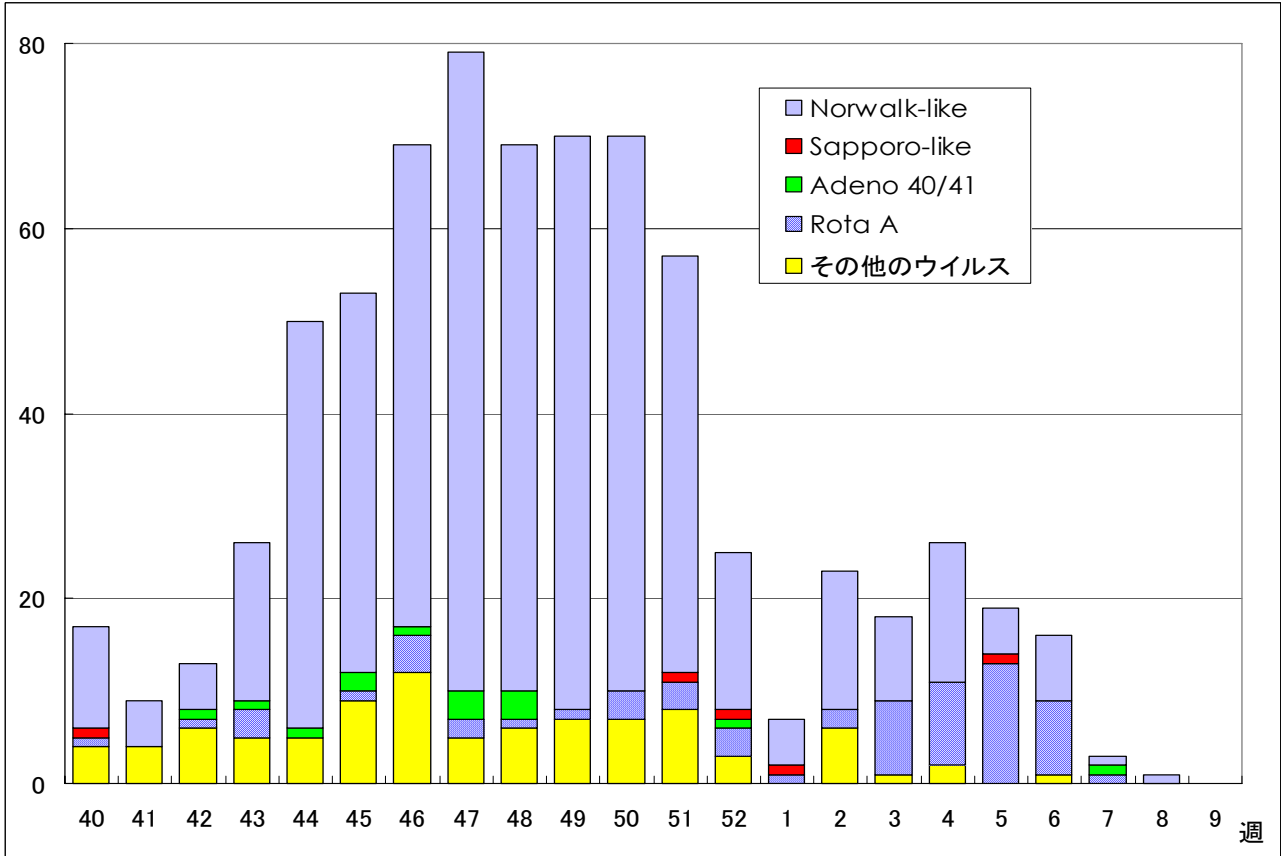
検出病原体 抗体		検体採取週								合計	
		2003年									
		5	6	7	8	9	10	11	12		
ウイルス	インフルエンザAソ連型										
	インフルエンザA香港型	22	15	5	2	1	1			46	
	インフルエンザB型	8	14	10	12	5	3	1		53	
	RSV		1				1			2	
	アデノ	1	2	3	3	1	7	4	3	24	
	エンテロ			1		1				2	
	ノーウォーク (RSV)	13	51	74	22	18	33	24	43	278	
	ロタ	3		5	2		3	2	4	19	
	単純ヘルペス		1		1				2	4	
	水痘 帯状疱疹							1		1	
	EBV			1	1	1				3	
	CMV					1				1	
	HHV6/7	2	2	1	2	2	1		4	14	
	ムンプス										
	麻疹	1	1			1	1			4	
	パルボB19				1					1	
	分離型別	ポリオ1									
		ポリオ2									
		アデノ1	2					1			3
		アデノ2	1		1		1				3
		アデノ3				1					1
		エコー13									
	抗体	コクサッキーA6									
デング											
電顕	ツツガムシ										
細菌	カンピロバクター										
	サルモネラ										
	下痢原性大腸菌										
	エロモナス										
	O157										
	MRSAコアグララーゼ 型										
	MRSAコアグララーゼ 型			2	1	4	3	2		12	
	MRSAコアグララーゼ 型				1					1	
	MSSAコアグララーゼ 型						1			1	
	溶連菌 T-1型						1			1	
	溶連菌 T-3型	3				3				6	
	溶連菌 T-4型	1								1	
	溶連菌 T-6型										
	溶連菌 T-12型		1				1	3		5	
	溶連菌 T-22型										
	溶連菌 T-25型										
溶連菌 T-28型							1		1		
溶連菌 UT							1		1		
性感染症	梅毒	1	1		1			2		5	
	クラミジア抗体	14	16	33	1	37	23	28	10	162	
	クラミジア遺伝子	2				2		2	1	7	
	淋菌遺伝子		3			2				5	
	パピローマ	4	1	2	2	2	2	1	2	16	

臨床診断名別病原体検出結果 (2003年5～12週)

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ (脳炎を 含む)	上気道炎	下気道炎	咽頭結膜熱	A群溶血性 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	脳炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	発疹症	流行性耳下腺炎	口内炎	水痘	その他	合計
インフルエンザAソ連型																	
インフルエンザA香港型	38		8														46
インフルエンザB型	43		7													3	53
RSV			2														2
アデノ	2		7			6						3					24
アデノ1	1																2
アデノ2	1																2
アデノ3																	1
エンテロ												2					2
エコー13																	
コクサッキーA6																	
ポリオ1																	
ポリオ2																	
ムンプス																	
ノーウォーク(SRSV)						278											278
ロタ						19											19
単純ヘルペス		1												2		1	4
水痘・带状疱疹								1									1
パルボB19											1						1
カンピロバクター																	
サルモネラ																	
下痢原性大腸菌																	

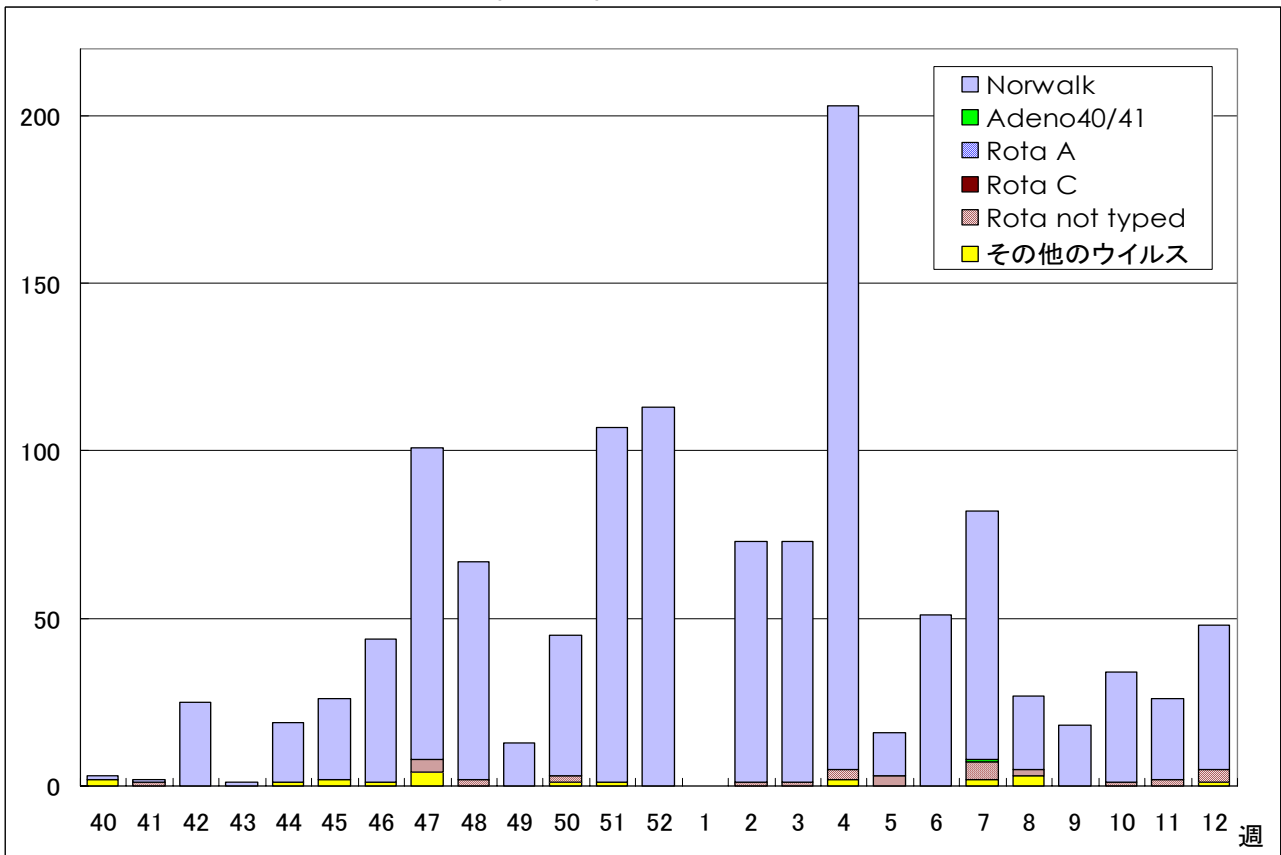
病原体グラフ (感染性胃腸炎)

感染性胃腸炎患者から検出されたウイルス (全国)



IASR 病原微生物検出情報 (2003年2月25日現在報告数)

感染性胃腸炎患者から検出されたウイルス (東京都)



ウイルス研究科/微生物研究科(集団発生を含む)
 (注)Norwalk(-like): SRSVで報告されたものを含む

年齢階級別累計表 (2003年 12週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	M C L S
～6ヶ月				4			1	6									1
～1歳	1		3	57	8		2	32									1
1歳	9		1	128	33	3		21			1	2					1
2歳	19	2	8	107	21	1	1	2		1		1	4				
3歳	24	2	3	89	10		1										
4歳	20	2	14	65	18	1	1				1		2				2
5歳	13	1	11	66	18	1	3						3				
6歳	20	3	8	83	10		1						1				1
7歳	11		10	33	8		1					1	3				
8歳	6		7	29	1		1						3				
9歳	5		9	30						1	1		1	1			
10～14歳	14		4	58	3		2					5					
15～19歳	13			22													
20～29歳	14		8	133			1					1				4	
30～39歳	16															2	
40～49歳	6															1	
50～59歳	1															1	
60～69歳	3																
70～79歳	1																
80歳以上																	
合計	196	10	86	904	130	6	15	61	0	2	3	10	17	1	8	5	1
先週比	-258	8	8	-1	17	5	5	0	-1	-2	0	-3	-12	0	-2	2	1

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別累計表 (2003年12週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
千代田	1			5				1										7
中央区	4			24	3			1					1					33
みなと	5	6	4	6	4								1		1			27
新宿区	4			1	37	1		1	2				1		4	2		53
文京	6			1	9		1						1		1			19
台東		1			29	7		3				1	1					42
墨田区	3				26	2	3	2					1					37
江東区	2			10	21	11		3			1							48
品川区	1			5	47	4		1	5				1					64
目黒区	4				11	2			2									19
大田区	18			13	45	15		1	5				1					98
世田谷区	11	2		3	71	6			6									99
渋谷区					41	3			1				2					47
中野区	11	1		4	58	1		2	1		1	2						81
杉並	2			2	38	2			1			1	2					48
池袋					7	2									1			10
北区	11			7	39	2		1	2							1		63
荒川区	7				5				3									15
板橋区				1	15	8						1						25
練馬区	5			14	13	3			2									37
足立	1				50	6		3	3									63
葛飾	7			3	34	2	1		6									53
江戸川	29			9	25	8			2			2	1					76

保健所別累計表 (2003年12週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
多摩川	2			31	1			3					1					38
秋川	2		1	24	2					1								30
八王子				15	2								1					18
南多摩	16			15	4			2					1					38
町田	12		2	33	7		1	1							1	2		59
多摩立川	2			20	5							1						28
村山大和	4			13			1	1				2						21
府中小金井				1	2	1												4
狛江調布			1	21	2			2		1								27
三鷹武蔵野	9		1	14	1		1	1										27
多摩小平	11		1	18	6		1				1							38
多摩東村山	6		3	43	6			2					1	1			1	63
島しょ																		

東京都合計	196	10	86	904	130	6	15	61	-	2	3	10	17	1	8	5	1	1455
定点当り報告数	1.10	0.07	0.61	6.37	0.92	0.04	0.11	0.43	-	0.01	0.02	0.07	0.12	0.07	0.57	0.04	0.01	

保健所別累計表 (定点当り) 2003年 12週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
千代田	0.20			1.25				0.25									
中央区	1.00			8.00	1.00			0.33					0.33				
みなと	0.71	1.00	0.67	1.00	0.67								0.17		1.00		
新宿区	0.57		0.17	6.17	0.17		0.17	0.33					0.17		2.00	0.33	
文京	1.50		0.33	3.00		0.33							0.33		1.00		
台東		0.33		9.67	2.33			1.00				0.33	0.33				
墨田区	0.75			8.67	0.67	1.00	0.67						0.33				
江東区	0.50		3.33	7.00	3.67			1.00			0.33						
品川区	0.14		0.83	7.83	0.67		0.17	0.83					0.17				
目黒区	1.00			3.67	0.67			0.67									
大田区	1.80		1.44	5.00	1.67		0.11	0.56					0.11				
世田谷区	1.22	0.25	0.38	8.88	0.75			0.75									
渋谷区				10.25	0.75			0.25					0.50				
中野区	1.57	0.17	0.67	9.67	0.17		0.33	0.17			0.17	0.33					
杉並	0.29		0.33	6.33	0.33			0.17				0.17	0.33				
池袋				1.40	0.40										1.00		
北区	2.20		1.75	9.75	0.50		0.25	0.50								0.25	
荒川区	2.33			2.50				1.50									
板橋区			0.17	2.50	1.33							0.17					
練馬区	0.83		2.80	2.60	0.60			0.40									
足立	0.20			12.50	1.50		0.75	0.75									
葛飾	1.40		0.75	8.50	0.50	0.25		1.50									
江戸川	5.80		2.25	6.25	2.00			0.50				0.50	0.25				

保健所別累計表 (定点当り) 2003年 12週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
多摩川	0.50			10.33	0.33			1.00					0.33				
秋川	0.67		0.50	12.00	1.00					0.50							
八王子				7.50	1.00								0.50				
南多摩	4.00			5.00	1.33			0.67					0.33				
町田	4.00		1.00	16.50	3.50		0.50	0.50							1.00	1.00	
多摩立川	0.40			5.00	1.25							0.25					
村山大和	1.33			6.50			0.50	0.50				1.00					
府中小金井				0.33	0.67	0.33											
狛江調布			0.33	7.00	0.67			0.67		0.33							
三鷹武蔵野	1.80		0.25	3.50	0.25		0.25	0.25									
多摩小平	2.75		0.33	6.00	2.00		0.33				0.33						
多摩東村山	1.50		1.00	14.33	2.00			0.67					0.33	1.00			0.33
島しょ																	

東京都合計	196	10	86	904	130	6	15	61	-	2	3	10	17	1	8	5	1
定点当り報告数	1.10	0.07	0.61	6.37	0.92	0.04	0.11	0.43	-	0.01	0.02	0.07	0.12	0.07	0.57	0.04	0.01

成人麻疹

東京都医師会感染症予防検討委員会

麻疹は、本来乳幼児期に好発する疾患であるが、感染症発生動向調査では、10歳以上の麻疹患者の割合が、平成11年17.8%、12年21.4%、13年26.4%と年々増加している。

また、成人麻疹患者報告数も、11年0.32（人/定点）、12年4.80、13年7.24と増加の一途をたどっている。

このように、麻疹患者が高年齢化している原因としては、以下のことが考えられる。

(1) 10代後半の世代は、MMRワクチンの副反応に対する懸念が強まった時期に接種対象年齢であったため、ワクチンの接種率が低い。

(2) 既接種者も、流行による暴露が少ないため、抗体価が低下し、必ずしも発症を防止できない。

(3) 既接種者は、感染しても不全型で発症するため、発症後も欠席せず社会活動（通学等）を続け、感染を同世代へ拡大させやすい。

また、麻疹発症の高年齢化との因果関係は明らかではないが、最近H1型麻疹の局地的な集団感染が中学高校等で散発し、注目されている。

成人麻疹はときに重症化するため、早期に診断することが重要であるが、対策の基本は、麻疹の流行を阻止することである。流行の中心となる乳幼児の接種率の向上はもちろんのこと、接種対象年齢である1歳直後にできるだけ早期の接種を推進する必要がある。

なお、こうした疫学的状況への制度的対応について、厚生科学審議会においてワクチンの複数回接種、接種年齢の引き下げ等が検討されているが、1歳児早期の接種率を向上させることが最優先策との方向である。

（文責・前田秀雄）